

地域医療に関する関係省庁連絡会議とりまとめ(平成16年2月26日)
における「当面の取組」の実施状況について

平成17年1月12日
文部科学省

1. 大学の医師養成課程における地域医療に関する教育の充実

地域医療等社会的ニーズに対応した医療人教育支援プログラム(資料1)

2. 大学における医師紹介システムの明確化及び決定プロセスの透明性の確保

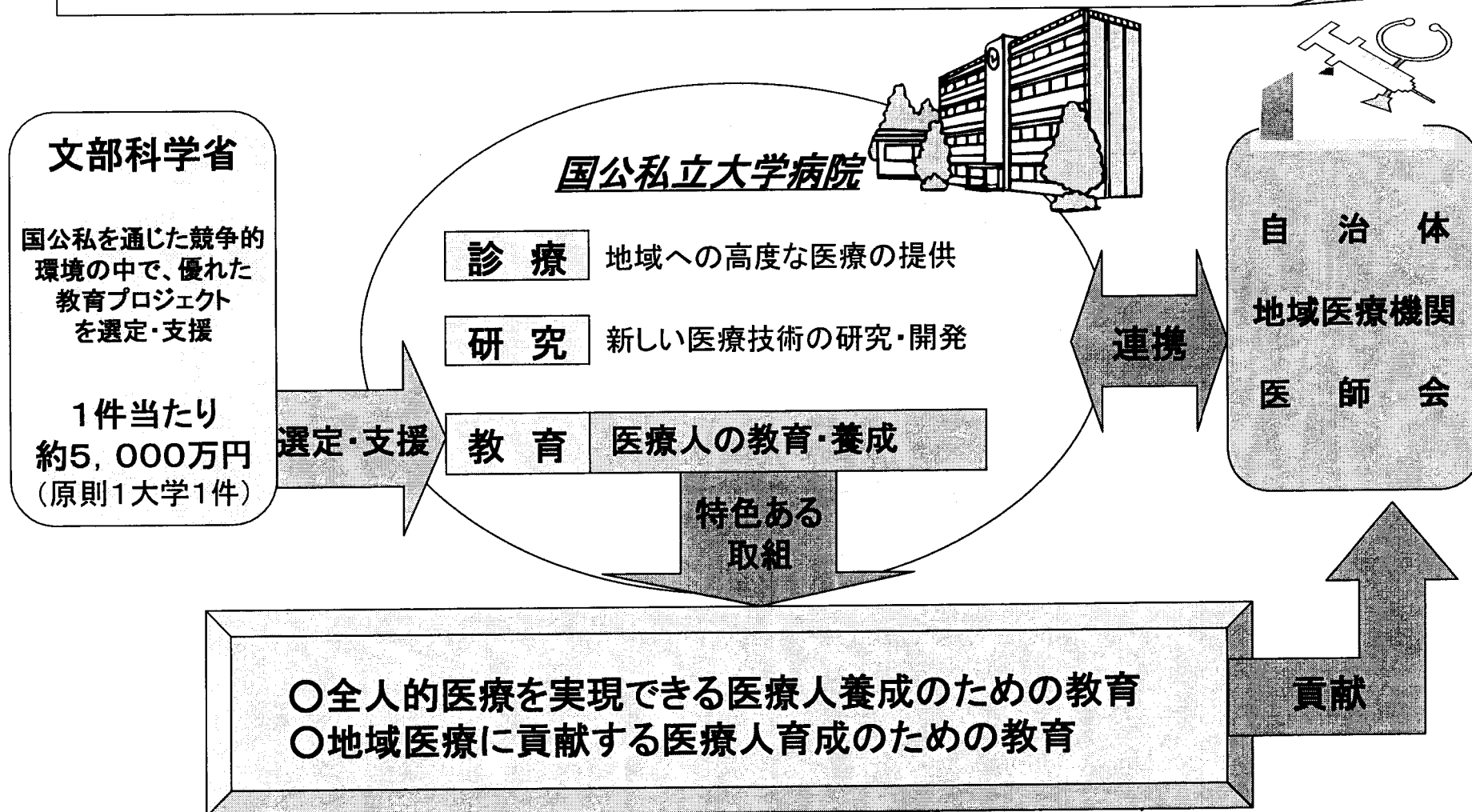
医師紹介体制や紹介手続きの見直し状況(資料2)

3. 医学部入学定員における地元枠(資料3)

地域医療等社会的ニーズに対応した医療人教育支援プログラム(新規)

平成17年度予定額 7.5億円

全人的医療や地域医療を担う医療人養成のための教育の活性化と地域医療への貢献



医師紹介体制や紹介手続きの見直し状況

	国立	公立	私立	合計
1 医師紹介体制の見直し	28	5	13	46
2 一元的医師紹介窓口の設置	24	3	8	35
3 医師紹介に関する諸規程の整備	11	3	5	19
4 その他	9	2	11	22

(平成16年6月医学教育課調べ)

- 注) 1. 今般の地域医療問題を契機として整備された事項について、現時点で把握している件数であり
今後変動することがある。
なお、一元的窓口の設置については従来から実施している及び実施予定のものも含む。
2. その他は、兼業手続きや届出の徹底による管理強化などである。

医学部入学定員における地元枠

- **既に実施している大学** **6大学**
 - 国立 滋賀医科大学(95人) 推薦入学枠20人のうち7人以内
 - 公立 札幌医科大学(100人) 地元枠20人(すべて推薦入学)
 - 福島県立医科大学(80人) 地元枠5人程度(すべて推薦入学)
 - 和歌山県立医科大学(60人) 地元枠6人程度(すべて推薦入学)
 - 私立 岩手医科大学(80人) 推薦入学枠20人のうち5人
 - 兵庫医科大学(100人) 地元枠1人(推薦入学)
- **来年度から実施する大学** **2大学**
 - 国立 信州大学、佐賀大学